



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.911 2013 年 12 月 16 日

ARIBの動き

第 90 回規格会議の結果

12 月 10 日（火）、第 90 回規格会議を東海大学校友会館（霞が関ビル）において開催しました。
今回は、次に掲げる標準規格の策定 1 件、改定 5 件、技術資料の改定 7 件について審議され、
すべて提案のとおり決議されました。

- 1 IMT-2000 DS-CDMA and TDD-CDMA System ARIB STANDARD / ARIB Technical Report
の改定について
- 2 IMT-2000 MC-CDMA System ARIB STANDARD / ARIB Technical Reportの改定について
- 3 LTE-Advanced System ARIB STANDARDの改定について
- 4 700MHz帯高度道路交通システム標準規格の改定について
- 5 1.2GHz/2.3GHz帯テレビジョン放送番組素材伝送用可搬形OFDM方式デジタル無線伝送システム
標準規格の策定について
- 6 デジタル放送におけるアクセス制御方式標準規格の改定について
- 7 地上デジタルテレビジョン放送運用規定技術資料の改定について
- 8 BS/広帯域CSデジタル放送運用規定技術資料の改定について
- 9 ファイルベースによる番組交換方式技術資料の改定について
- 10 デジタルテレビ放送番組におけるラウドネス運用規定技術資料の改定について
- 11 エリア放送運用規定技術資料の改定について

本規格会議において決議された議案の概要を以下に紹介します。

第 90 回規格会議 標準規格及び技術資料の策定及び改定の概要

規格番号	規格名	概要
ARIB STD-T63 Ver.10.20 及び ARIB TR-T12 Ver.10.20	IMT-2000 DS-CDMA and TDD-CDMA System ARIB STANDARD / ARIB Technical Report	本標準規格及び技術資料は、IMT-2000 DS-CDMA 及び TDD-CDMA システムに関するものであり、第 89 回規格会議（2013 年 9 月）において Ver.10.10 に 改定された。 今回の改定は、3GPP TSG 第 61 回会合（2013 年 9 月ポルトガル ポルト開催）までに承認されたリリ ース 4 からリリース 11（LTE-Advanced 仕様は含ま ない。）に対応するように改定するものである。

規格番号	規格名	概要
ARIB STD-T64 Ver.6.50 及び ARIB TR-T13 Ver.6.50	IMT-2000 MC-CDMA System ARIB STANDARD / ARIB Technical Report	本標準規格及び技術資料は、IMT-2000 MC-CDMA システムに関するものであり、第 89 回規格会議（2013 年 9 月）において 2013 年 6 月までに 3GPP2 が制定した仕様及び技術資料をベースに Ver.6.40 へ改定された。 今回の改定は、2013 年 7 月までに 3GPP2 が制定した仕様及び技術資料に対応するように改定するものである。 なお、技術資料 ARIB TR-T13 については、新規規格の追加や既存規格の改定はないが、ARIB STD-T64 のバージョンアップに合わせてバージョンを Ver.6.50 に改定するものである。
ARIB STD-T104 Ver.2.20	LTE-Advanced System ARIB STANDARD	本標準規格は、いわゆる第 4 世代携帯電話システムである IMT-Advanced System に関する 2 つの標準規格の内の 1 つである LTE-Advanced System に関するものであり、第 89 回規格会議（2013 年 9 月）において Ver.2.10 に改定された。 今回の改定は、3GPP TSG 第 61 回会合（2013 年 9 月ポルトガル ポルト開催）までに承認されたリリース 10 からリリース 11 の LTE-Advanced 仕様に対応するように改定するものである。
ARIB STD-T109 1.2 版	700MHz 帯高度道路交通 システム標準規格	本標準規格は、無線設備規則第 49 条の 22 の 2 に規定される「700MHz 帯高度道路交通システムの無線設備」の陸上移動局間及び陸上移動局と基地局との間の無線区間インタフェースについて規定したものである。 今回の改定は、本標準規格内容の解釈に齟齬が生じないようにするため、通信制御規定部分に関する SDL 図（Specification and Description Language : ITU-T（国際電気通信連合電気通信標準化部門）Z.100 の勧告により国際標準規格となっている仕様記述言語）を解説資料として追加記載するものである。
ARIB STD-B57 1.0 版	1.2GHz/2.3GHz 帯テレ ビジョン放送番組素材 伝送用可搬形 OFDM 方 式デジタル無線伝送シ ステム標準規格	本標準規格は、1.2GHz 帯/2.3GHz 帯を使用する FPU のうち、送信数が 1 である SISO（Single-Input Single-Output）の OFDM 方式デジタル無線伝送システムに関して定めたものである。 なお、送信数が 2 以上の MIMO-OFDM 方式デジタル無線伝送システムに関しては、該当する省令改正等が施行された後に、本標準規格に追加して改定する予定である。
ARIB STD-B25 6.3 版	デジタル放送におけるア クセス制御方式標準規格	本標準規格は、デジタル放送におけるアクセス制御方式について、第 1 部に受信時の制御方式である限定受信方式を規定、第 2 部に再生時の制御方式である限定再生方式を規定、第 3 部に受信時の制御方式であるコンテンツ保護方式を規定、第 4 部にセグメント連結伝送方式による地上マルチメディア放送のアクセス制御方式を規定したものである。 今回の改定は、IC カードのセキュリティ強化のため

規格番号	規格名	概要
		めに、第 1 部に規定する関連情報の一部項目のバイト長を拡大するものである。
ARIB TR-B14 5.4 版	地上デジタルテレビジョン放送運用規定技術資料	本技術資料は、地上デジタルテレビジョン放送の放送局での運用及び地上デジタルテレビジョン放送受信機の機能仕様をとりまとめたものである。 今回の改定は、IC カードのグループ ID の運用を行わず、IC カード情報の表示においてグループ ID を表示しなくて良いよう、第五編（限定受信方式運用規定及び受信機仕様）を改定するとともに、受信機に搭載可能なリムーバブル記録媒体へのコンテンツ保護方式に、NSM CPS（Next Generation Secure Memory Content Protection System for Self-Encoding Content）技術に準拠する記録媒体を追加するため、第八編（コンテンツ保護規定）を改定するものである。
ARIB TR-B15 6.3 版	BS/広帯域 CS デジタル放送運用規定技術資料	本技術資料は、BS デジタル放送の放送局及び広帯域 CS デジタル放送の放送局での運用並びに BS デジタル放送受信機及び BS・広帯域 CS デジタル放送の共用受信機の機能仕様をとりまとめたものである。 今回の主な改定は、IC カードの「グループ ID」の運用の削除及びエディトリアルな修正を行うとともに、受信機に搭載可能なリムーバブル記録媒体の保護方式（NSM Content Protection System for Self-Encoding Content）の追加を行うものである。
ARIB TR-B31 1.4 版	ファイルベースによる番組交換方式技術資料	本技術資料は、放送素材のうち特に編集済み素材（番組用の完パケ素材）を対象に、ファイルベースによる番組交換方式について MXF(*)ファイル形式での運用ガイドラインとして規定したものである。主として、放送局間又は放送局とコンテンツを制作するプロダクションなどの組織間でのファイル形式による放送コンテンツの交換に適用される。 今回の改定は、新たに付属として「放送用ファイル素材のセキュリティガイドライン」を追加するものである。本付属は、本技術資料本文で規定される放送用のファイル素材を、汎用の IT 機器及び IP ネットワーク等で取り扱う場合における、IT セキュリティのガイドラインを示すことを目的としている。また、本技術資料で参照している ARIB 標準規格の廃止に伴い、当該規格を参照している部分の削除を行うものである。 (*)MXF：Material eXchange Format（SMPTE で策定された放送用映像ファイルフォーマット）
ARIB TR-B32 1.2 版	デジタルテレビ放送番組におけるラウドネス運用規定技術資料	本技術資料は、日本のデジタルテレビ放送における平均ラウドネス値による音声レベル運用と最大許容ピークレベルについての基準を定め、これにより、視聴者に快適な放送を提供することを目的とするものである。 今回の改定は、TR-B32 の目的があくまで平均ラウ

規格番号	規格名	概要
		ドネス値及びトゥルーピーク値により番組を管理するための規定であることを明確化するとともに、短時間計測モードはそのスコープの範囲外であり、「参考資料」の位置づけで Rec. ITU-R BS.1771 に記述されているメータ特性及び要件について、情報として追加を行うものである。
ARIB TR-B35 1.2 版	エリア放送運用規定技術資料	本技術資料は、UHF 帯のうちホワイトスペースを使用し、1 つの市区町村の一部の区域の狭小な区域における需要に応えるために行う、地上一般放送局のうちエリア放送の運用を規定するものである。 今回の改定は、新たにエリア放送情報記述子の運用を規定することにより、地上デジタルテレビジョン放送受信機を共用してエリア放送を受信する際の識別手段を明確化すると共に、本技術資料のさらなる充実を図るために、現行技術資料の記載が不明確であった点をより明確にする変更を行うものである。



第 90 回規格会議の様子

第 116 回電波利用懇話会を開催 「放送通信連携サービス『ハイブリッドキャスト』の動向と今後の展開について」

12月6日(金)、第116回電波利用懇話会を当会の会議室にて開催しました。

今回は、日本放送協会 メディア企画室 専任局長 加藤久和様を講師にお迎えして、ハイブリッドキャストの基本（コンセプト、実施環境、技術仕様、世界及びITUの動向）、9月に開始されたサービスの概要と今後のサービス計画、さらには中長期的な展望について、体系的かつ詳細にご講演を頂きました。

全体をとおり、約70名の会員の皆様に受講いただき、今後計画されているサービスの提供に向けた仕様策定や新たなアプリ開発の促進に向けた考え方等について熱心な質疑応答が行われました。

なお、当会の会員 Web サイト (<http://www2.arib.or.jp/aribmem/seminar/index.html>) において、講演のプレゼンテーション資料を公開予定です。



第 116 回電波利用懇話会の様子と講師の加藤専任局長

第 201 回業務委員会を開催

第201回業務委員会を開催しましたので、その概要をお知らせいたします。

- 1 日時 平成25年12月11日(水) 午後4時から5時25分まで
- 2 場所 当会第2会議室

3 議事概要

- (1) 第 90 回規格会議の結果について
- (2) 電波産業年鑑 2013 の発行について
- (3) フィリピン共和国における ISDB-T 方式採用の再表明について
- (4) ブラジル TV グローボ ビッテンコート技師長の勲章伝達式等について
- (5) 3GPP の 15 周年記念式典、ETSI 第 62 回総会及び ETSI 主催の将来の移動通信に関するサミットの概要報告
- (6) ARIB 出版物への非会員からの情報（広告）の掲載について
- (7) その他
- (8) 近況報告(業務委員)

今週の ARIB 内会議スケジュール（12 月 16 日～12 月 20 日）

12月18日（水）：第210回技術委員会（通信・放送合同）

12月19日（木）：CJK HoD アドホック会合（電話会議）

総務省からのお知らせ

衛星通信システム委員会報告（案）に対する意見の募集 （「2GHz 帯等を用いた移動衛星通信システム等の在り方及び技術的条件」 のうち「2GHz 帯等を用いた移動衛星通信システム等の在り方」）

【平成 25 年 12 月 6 日の総務省報道資料から】

情報通信審議会 情報通信技術分科会 衛星通信システム委員会（主査：服部 武 上智大学理工学部客員教授）は、平成 25 年 3 月から「2GHz 帯等を用いた移動衛星通信システム等の在り方及び技術的条件」について検討を行ってまいりました。

このたび、委員会報告（案）を取りまとめましたので、本報告（案）について、平成 25 年 12 月 7 日（土）から平成 26 年 1 月 6 日（月）までの間、意見を募集することとします。

1 意見募集の対象

[情報通信審議会](#) [情報通信技術分科会](#) [衛星通信システム委員会報告（案）](#) 

2 概要

情報通信審議会 情報通信技術分科会 衛星通信システム委員会は、平成 25 年 3 月から、2GHz 帯等を用いた移動衛星通信システム等の在り方及び技術的条件について検討を行っており、これまでの検討結果について取りまとめました。

なお、「衛星通信システム委員会報告（案）」は、総務省のホームページ「<http://www.soumu.go.jp>」の「報道資料」欄及び電子政府の総合窓口[e-Gov (<http://www.e-gov.go.jp>)]の「パブリックコメント」欄に掲載するとともに、連絡窓口（衛星通信システム委員会事務局）において閲覧に供することとします。

3 意見募集の要領

[別紙のとおり](#) 

4 募集期間

平成 26 年 1 月 6 日（月）正午（必着）（郵送については、同日必着とします。）

5 意見提出上の留意点

提出いただいた意見書については、意見、提出者の氏名（法人等にあつてはその名称）、その他の属性に関する情報については、後日公表する場合があります。

また、いただいた意見に対して個別の回答はいたしかねますので、その旨御了承願います。

6 今後の予定

意見募集の結果を踏まえ、報告を取りまとめる予定です。

【関係報道資料】

[「2GHz 帯等を用いた移動衛星通信システム等の在り方及び技術的条件」（情報通信審議会への諮問）（平成 25 年 1 月 18 日）](#)

[「2GHz 帯等を用いた移動衛星通信システム等の在り方及び技術的条件」に関する提案募集（平成 25 年 4 月 5 日）](#)

連絡先

【意見の募集について】

連絡先：衛星通信システム委員会事務局（総合通信基盤局 電波部 衛星移動通信課）

担当：藤沼課長補佐、杉浦衛星事業係長

住所：〒100-8926

東京都千代田区霞が関 2-1-2

中央合同庁舎 2 号館

電話：（代表）03-5253-5111 内線 5816

（直通）03-5253-5816

FAX：03-52523-5903

E-mail：mss_atmark_ml.soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「_atmark_」と表示しております。送信の際には、「@」に変更してください。

【情報通信審議会について】

連絡先：情報通信審議会事務局（情報通信国際戦略局 情報通信政策課 管理室）

担当：竹中課長補佐、輿石調整係長

電話：（代表）03-5253-5111 内線 5957

（直通）03-5253-5997

FAX：03-5253-5945



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-1 日土地ビル11F
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<http://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp